

立川市ごみ市民委員会 第2回委員会 議事要旨

件名	立川市ごみ市民委員会 第2回委員会		
日時	令和元年7月22日(月) 10:00~12:00	場所	女性総合センターアイム 第三学習室
出席者	委員：ごみ市民委員会委員（15名） 事務局：田中副市長、ごみ減量化担当部長、ごみ対策課長、ごみ減量推進係長、 ごみ減量推進係（2名）		
資料	会議次第、資料1～資料5		

会議概要

1 委員長あいさつ

- 原委員長より開会のあいさつがあった。

2 議題

（1）第一回ごみ市民委員会議事要旨の確認

内容に問題ないことを確認し、公開することを承認した。

（2）ごみ組成分析調査結果（速報）について

事務局より調査結果の概要について説明があり、質疑を行った。

（3）前期目標の評価について

事務局より資料に基づいて説明があり、質疑を行った。

主な質疑等

- 家庭ごみに減量の余地がある、と記載されているが、具体的に何を指すのか。
➢ごみ組成分析結果より、資源化可能な紙やプラスチックが燃やせるごみに含まれているので、その分別を促すことによって減量の余地はあると考えている。
- 生ごみの水切りをすると運搬・焼却の際に省エネになる。水切りの効果や方法を周知してほしい。
➢水切りはもとより、生ごみを水に濡らさないことが第一だが、今後も積極的な啓発に努める。

（4）後期計画策定に向けた課題の整理について

事務局より資料に基づいて説明があり、質疑を行った。

主な質疑等

- ・汚れたプラスチックの現状はどのようなものか。

➢家庭ごみについては、拭く・水ですすぐなどしてから出すように啓発しているので比較的きれいではあるが、ごみ組成分析からもわかるように汚れたプラスチックの混入が見られるので、引き続き啓発していく必要がある。事業系ごみについては、排出事業者と連携して仕組みづくりをしていかないと対策が難しい状況にある。

(5) 後期計画の基本方針案及び骨子案

事務局より資料に基づいて説明があり、質疑を行った。

主な質疑等

- ・「2R+R」について教えてほしい。

➢前期計画では、まずはごみ減量ということで2R（リデュース、リユース）に取り組むことを基本としている。その方針は継続した上で、汚れたプラスチック対策など、資源のリサイクル（+R）の重要性を改めて確認する意味で記載している。

- ・「市民や事業者の意識向上を目指す」という記載があるが、この委員会での議論や内容を一般市民も知ることが非常に大事だと思う。広報紙等を通して、高い頻度で伝えるべきではないか。

➢毎回広報紙に情報を掲載することは紙面の都合上難しいかもしれないが、ホームページやその他の啓発ツールを活用し、啓発を強化していきたい。

3 その他確認事項

- ・8月中に清掃工場と総合リサイクルセンターの見学会を実施することとした。日程は後日各委員に連絡する。

4 次回日程

- ・委員会における調整の結果、第3回委員会の日程を次のように決定した。

第3回委員会

日時 令和元年8月31日(土) 午前10時から正午まで

場所 立川市役所302会議室

以上